日本共産党 北区議会議員

のの山けん区政レポート

https://ken-nonoyama.com/　mail@ken-nonoyama.com

No.700　2023.11.8

日本共産党北区議員団
〒114-8508 王子本町1-15-22
ご相談はお気軽に 090-2156-3510

赤羽小学校・赤羽公園はいまの場所に残して

住民署名2122筆に

北区に要請署名を提出する住民団体の代表　＝1日、北区役所

赤羽駅周辺まちづくりで 2つの住民団体が北区に要請

やさしいまちをつくる会・北区と住民本位の赤羽まちづくりを進める会の2つの住民団体は1日、「赤羽小学校、赤羽公園をいまの場所に残し、まちづくり情報の全面公開を求める要請署名」524筆分を北区に提出、9月に提出した分とあわせ、累計は2122筆となりました。

区の担当者に署名を手渡した代表らは、「駅前再開発のことを知った住民から、『赤羽にこんな高いタワマンは何本もいらない』などの声が寄せられている。計画は見直し、小学校と公園は今の場所に残すべき」と訴えました。

まちづくり協議会は懇談会の開催を

また、代表らは、赤羽駅東口地区まちづくり全体協議会に対し、早急に「まちづくり懇談会」を開催するよう要請。9月4日の協議会総会で幹事会の「まちづくり提案」（案）が否決されて以降、協議会の動きが止まっており、このままでは、12月に予定されている次回の赤羽駅周辺地区まちづくり基本計画策定検討会に住民の声が反映されなくなるとして、誰もが参加でき、意見が言える懇談会を開くよう求めたものです。（のの山けん）

おかげさまで 区政レポート700号

2006年9月から発行を続けてきた「のの山けん区政レポート」が、今号で700号となりました。いつも、ご愛読ありがとうございます。今後とも、身近な区政のことを掘り下げ、地域のみなさんにお伝えしていきます。引き続き、応援よろしくお願いいたします。（のの山けん）

東十条駅周辺まちづくりガイドライン

策定期間を1年延長

6日、北とぴあで、第3回東十条駅周辺まちづくりガイドライン策定検討会が開催されました。

東十条駅周辺地域では、十条跨線橋の架け替えやJR下十条運転区跡地の利活用、駅南口周辺でのバリアフリー動線の整備などが課題となっており、2024年3月までに、まちづくりガイドラインを策定する予定でした。

しかし、今回の検討会では、①ガイドラインをより実効性の高いものとするため「まちづくり整備計画」を策定する必要がある、②検討を丁寧に進めるため、議論の場を増やすべきとの意見があることから、検討スケジュールを1年延長し、策定期日を25年3月に変更しました（**表参照**）。

今後、東十条駅周辺の個別の都市計画や事業へつなげていくための事項を定めた「まちづくり整備計画」をガイドラインの一部として検討、策定していくこととなります。

広範な地域住民の声を生かした計画となるよう求めていきます。（のの山けん）

2023年		2024年												2025年		
11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
第3回検討会			第4回検討会	ガイドライン中間まとめ	中間まとめ報告会			第5回検討会				第6回検討会	パブリックコメント オープンハウス型説明会			ガイドライン策定

岩淵小学校で運動会

10月28日、岩淵小学校で開催された運動会を見学しました。開会式直後、降雨に見舞われ中断というハプニングもありましたが、約1時間後に再開。1年生から6年生まで、元気いっぱいの演技と競技を披露しました。（のの山けん）

北清掃工場解体工事

北清掃工場では、付属棟の解体工事が始まっています。現在は、飛灰排出設備棟を解体するための仮設テントが組まれ始めています。今後、煙突、工場棟と作業が進み、解体工事は2026年の夏頃まで続く予定です。（のの山けん）